

推薦入試・一般入試・大学入試センター試験利用入試の流れ

□出願資格

2019年4月1日時点において、以下のAからCまでのすべての条件を満たす者

A(年齢)	18歳以上の者、もしくは18歳未満でも文部科学省の定める大学入学資格を有する者	C(学歴)	次のいずれかに該当する者 (1) 日本国内の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業した者 (2) 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者 (3) 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格した者 (4) 国を問わず、一以上の国の学校教育制度に基づく通算12年以上の教育課程を修了した者 (5) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者 文部科学省HP「大学入学資格について」 http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314.htm
B(国籍)	次のいずれかに該当する者 (1) 日本国籍者 (2) 日本国籍を含む重国籍者 (3) 日本国の永住許可を得ている外国国籍者 ※上記以外の方は「外国人留学生募集要項2019」を参照してください		

■入学の取り消し

卒業等の見込みにより出願し、入学手続をした者が2019年3月31日までに当該資格要件を満たせなかった場合、入学を取り消します。また、2019年4月1日時点で本学以外の高等教育機関に学籍を置く者(二重学籍者)についても入学を取り消します。

特別配慮を必要とする受験生へ	障がいがあり、受験時や入学後に特別配慮を希望する受験生は試験日の1ヶ月前までに本学(075-702-5100)に相談してください。また出願後に不慮の事故(交通事故、負傷、発病等)等により配慮が必要となった場合も連絡してください。
----------------	--

マイページの作成

詳しくはP41の「STEP01」「STEP02」を確認してください。
【2019年度入試において、2回目以降の出願をする場合】1回目に作成したマイページより出願を行ってください。改めてマイページを作成する必要はありません。
(注)マイページを2つ以上作成してしまった場合、最初のアカウント以外は使用しないでください(削除はできません)。

(1)出願登録

以下の選択、登録を行ってください。
①入試種別
②志望コース
③試験科目
④試験会場
※入試種別によって、ネットで登録する必要のある書類があります。入試紹介のページを確認してください
●指定の期日までにすべての出願手続を完了させない場合、出願を無効とします。
●登録内容や提出書類に不備があった場合、出願を無効とすることがあります。
●登録内容や提出書類に虚偽が確認された場合、合格を取り消すことがあります。
●出願手続完了後は、理由を問わず入学検定料を返金できません。

(2)出願登録の完了

出願登録完了後、登録したメールアドレスに「インターネット出願登録の完了報告」という確認メールが届きます。

(3)入学検定料の支払い

入金完了後、登録したメールアドレスに「入学検定料の入金確認報告」という確認メールが届きます。

(4)提出書類の郵送

下記の書類を「角2形サイズの封筒」に入れ、「簡易書留速達」にて郵送してください。その際、出願登録時に生成される「宛名ラベル」をA4サイズに印刷し、封筒の表面に貼付してください。各入試の出願期間最終日翌日の消印有効です。
(注1)出願登録が完了する前に提出書類を郵送しないでください。
(注2)提出書類の到着確認は引受番号、追跡番号などにより各自で行ってください。

- ①調査書
在籍(出身)学校長が発行し、厳封したもの
●高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、または大学入学資格検定合格者は「合格(見込)成績証明書」を提出してください。
●専修学校の高等課程修了(見込)者は、「修了(見込)証明書」を提出してください。推薦入試前期に出願する場合は加えて、「成績証明書」の提出も必要になります。
●既卒者で調査書が発行されない場合、「卒業証明書」または「卒業証書のコピー」を提出してください。ただし、この場合、調査書の評定平均値を点数化する推薦入試前期には出願できません。
●学校の事情により提出が間に合わない場合、「調査書遅延提出申請書」を提出してください。申請書は「インターネット出願ガイダンス」よりダウンロードしてください。調査書は入手次第、試験前日までに入試チームへ郵送してください。

(注1)推薦入試前期および一般入試前期においてA日程・B日程での同時出願の場合、調査書は1通でかまいません。
(注2)2019年度入試への出願が2回目以降の場合、改めて調査書を提出する必要はありませんが「調査書提出済届」を提出してください。届は「インターネット出願ガイダンス」内の「提出書類」よりダウンロードしてください。

- ②推薦書(本学所定様式) ※推薦入試前期のみ
本学指定様式に在籍(出身)学校長の公印を押し、厳封されたもの
●高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、または大学入学資格検定合格者は推薦書の提出は不要です。
●推薦書は「インターネット出願ガイダンス」よりダウンロードしてください。
(注)推薦入試前期A日程・B日程に同時出願する場合、推薦書は1通でかまいません。

- ③センター試験成績請求票 ※センター試験利用入試のみ
本学所定様式に「平31センター試験成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」を貼付してください。
(注)過年度の成績は利用できません。

「出願」完了

受験票の印刷

郵送は行いません。指定された出力開始の日時以降に各自で「マイページ」から印刷し、試験当日、必ず持参してください。

試験当日

※大学入試センター試験利用入試では本学独自の試験を実施しません
受験票に明記された日時・会場・試験科目で受験してください。
服装は自由です。制作をするコースは汚れてもいい服装、動きやすい服装が望ましいです。上履きは必要ありません。
<試験室>
各会場にて試験当日に発表し、案内します。各試験室は集合時刻の30分前から入室できます。
<受験票>
試験当日、必ず持参してください。忘れた場合、試験開始までに大学からの指示に従い再発行を受けてください。京都精華大学以外の会場の場合、試験監督者に申し出てください。
<遅刻・退室>
試験開始後30分を超えて遅刻した場合、受験できません。また、試験開始後30分以内は退室できません。気象災害や公共交通機関の遅延など、いかなる理由であっても追試験、再試験は実施しません。
<時計・携帯電話>
必ず時計を持参してください。また、携帯電話やウェアラブル端末、その他の電子機器等は、時計代わりに使用できません。試験中は携帯電話やウェアラブル端末、その他の電子機器等の電源を切り、鞆にしまってください。
<不正行為・妨害行為>
不正行為や妨害行為等があった場合、ただちに試験を中止したうえで、受験を無効とします。
<昼食・飲食>
昼食は各自で用意をするか、本学の食堂を利用してください。ただし、京都精華大学以外の会場では、各自で用意をしてください。
試験室での飲食は禁止です。
<交通(京都精華大学会場)>
叡山電鉄「京都精華大前」駅下車。または、地下鉄「国際会館」駅よりスクールバス(無料)に乗換。バスの運行時刻は本学Webサイトを確認してください。同伴者の方も利用できます。
車の乗り入れはできません。構内には駐車スペースはありませんので、公共交通機関を利用してください。

<その他>
京都精華大学会場では、同伴者の方に控え室を用意しています。控え室は試験当日に案内します。試験会場、最寄駅周辺での合否通知等の受付勧誘や下宿斡旋等の案内は、本学とは一切関係ありません。十分注意してください。

合否判定・合否発表

- 合否判定
以下の合否判定方法により、試験科目ごとに得点上位者から順に合格者を決定します。
●「コース」(造形学科、総合人文学科は1コースとみなします)単位で合否判定をします。
●各試験科目には合格基準とする最低点を設けません。
●推薦入試前期B日程、一般入試前期B日程では試験科目ごとに定員を設けません。
●学科試験において、著しく平均点に差が生じた場合、得点調整を行うことがあります。

- 1)2コースを併願した場合
各コースにて試験結果が合格圏内となった場合、各コースで「合格」となります。この場合、出願の際に登録した志望順位に関わらず、コースを選び、入学手続を行うことができます。2つの試験科目を受験した場合も同様です。
- 2)1コースで複数の試験科目を受験した場合
複数の試験科目で合格圏内となった場合、得点順位の高い試験科目で「合格」となります。
- 3)推薦入試前期もしくは一般入試前期においてA日程・B日程の両日程での出願をした場合
A日程、B日程のそれぞれで合否判定をします。

- 合否発表
発表は、以下の2種類の方法で行います。
(1)インターネット
「マイページ」内にある「合否照会」上で、合否発表日の12:00より公表します。
(2)発送
●合格者には「合格通知」と「入学手続」の書類をマイページに登録された住所宛に発送します。
●合否発表日に大学より発送します。
●不合格または試験をすべて欠席した場合、結果の発送を行いません。ご了承ください。
(注)合否結果に関する問い合わせには一切応じられません。

- 追加合格
追加合格を出す可能性があります。該当者へは別途通知します。
(注)追加合格の発生状況などに関する問い合わせには一切応じられません。

- 合格作品の二次利用について
推薦入試前期、一般入試前期における「鉛筆デッサン」「イメージ表現」「小論文」および一般入試前期における「専門試験」の合格者の作品、解答については、参考資料として二次利用することがあります。

入学手続

「入学手続」の詳細は「合格通知」に同封します。